

大師地区・田島地区の新しい拠点をデザインしよう！ 意見交換会を開催しました

大師支所・田島支所は、こども文化センター、老人いこいの家と複合化し、新しい地域の拠点として生まれ変わります。

整備・運営基本計画に基づき建物の設計を進めていくにあたって地域のみなさんの意見を取り入れるため、意見交換会を開催しました。

計41名の参加者が、6つのグループ*に分かれ、全3回のワークショップで、新しい拠点の使い方や機能のつながりについて話し合い、施設のイメージを平面図にまとめました。 *1グループは市役所職員で構成

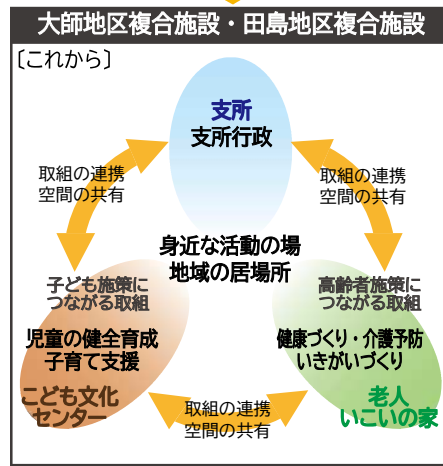
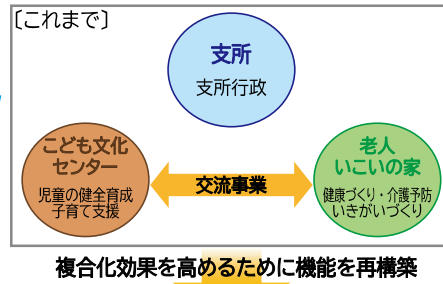
整備する主な部屋（整備・運営基本計画より）

支所行政機能提供スペース

- ・証明書等発行窓口・待合
- ・執務室
- ・会議室
- ・期日前投票、地域活動等にも利用
- ・備蓄倉庫
- ・相談室
- ・プライバシーに配慮

市民利用機能提供スペース

- ・動的活動スペース（運動等）
バドミントン、卓球、ダンスなどに利用
- ・動的活動スペース（音楽等）
楽器演奏、合唱、演奏発表会などに利用
- ・静的活動スペース
学習の場、生花、書道などに利用
- ・まちのリビング
（地域の活動や交流を促進する多目的スペース）
キッチン設備があり、図書スペース、市民活動コーナー、様々な活動や休憩、飲食などにも利用



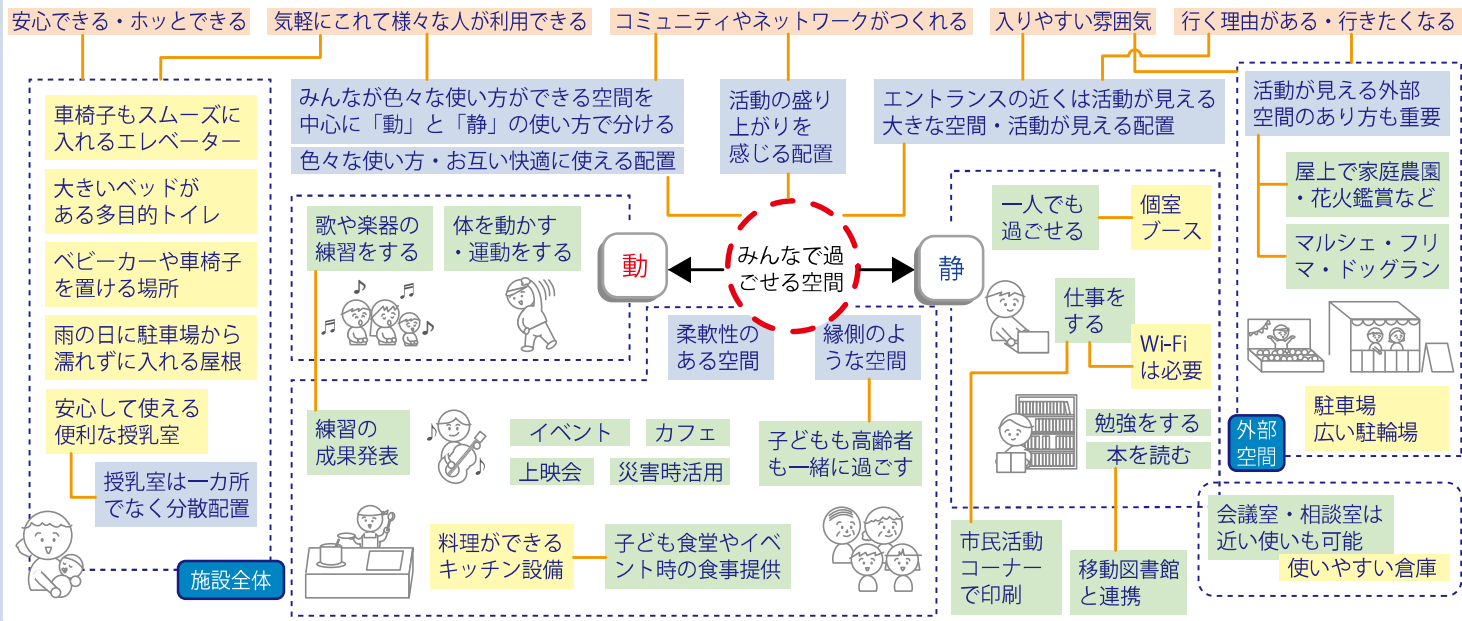
第1回 9月3日（土） 新しい拠点の使い方を考えよう！

新しい拠点では、「誰が・どの部屋を・どのように使うか」、「どのような空間・どのような雰囲気になりたいか」を話し合いました。

みんなが集まる空間でしたいこと	体を動かせる空間でしたいこと	音が出せる空間でしたいこと	静かな空間でしたいこと	こんな拠点になったらいいな	こんな設備があったらいいな
<ul style="list-style-type: none"> ・触れ合いの空間 ・子どもが中心 ・家族で集まる ・気軽に集まる ・本の読み聞かせ ・子どもと高齢者の交流 ・サークル活動 ・料理教室、子ども食堂 など 	<ul style="list-style-type: none"> ・パラスーツ ・バドミントン ・バスケット ・卓球 ・フラダンス ・リトミック運動 ・筋トレ ・盆踊り ・空手 など 	<ul style="list-style-type: none"> ・楽器の練習 ・バンド活動 ・コーラスの練習 ・太鼓の練習 ・合唱や合奏 など 	<ul style="list-style-type: none"> ・町会や子ども会の会議 ・会議室の平日利用 ・早朝に会議室で朝活 ・ママ友同士でゆっくりおはなし ・読書 ・DVDの視聴 ・囲碁、将棋 ・軽飲食、お茶会 など 	<ul style="list-style-type: none"> ・災害時の拠点 ・フリマや季節のイベントができる ・オープンカフェがある ・コンシェルジュ（案内人）がいる ・野菜作りができる ・移動図書館が来る ・屋上を活用する ・広い駐輪場がある ・地域の情報発信 など 	<ul style="list-style-type: none"> ・キッチン ・パパも使える授乳室 ・パソコン ・タブレット ・フリー Wi-Fi ・上映会の機器 ・テレビ ・ストレッチ用具 ・ピアノ など

第2回 10月1日（土） 新しい拠点の機能のつながりを考えよう！

新しい拠点を有効に使うために、どのような部屋の配置が望ましいか、活動や過ごし方の特徴・つながりを考えて話し合いました。（■：施設全体の考え方 ■：空間・配置 ■：設備 ■：活動・過ごし方・使い方）



第3回 10月22日（土） 新しい拠点の「かたち」を考えよう！

1回目・2回目のワークを踏まえて、新しい拠点の「かたち」について話し合いました。各グループが新しい拠点の「キャッチコピー」を考え、想いを「かたち」にしました。

大師地区複合施設の検討

Aグループ

キャッチコピー
みんなくる来る
クルット大師



【主な発表内容】

- ・明るく、光が入る様なイメージ
- ・建物周りにスロープを設置し1・2階どちらからも入れる
- ・公園からもアクセスしやすく
- ・まちのリビングを中心にその他のスペースがつながる空間
- ・屋上の庭園を交流の場にする

【他グループからの主な感想】

- ・建物のまわりをスロープにする発想はユニークで入口動線がとても楽しそう
- ・屋上にみんなで使える自由なスペースがあると新しい活動がうまれそう。

田島地区複合施設の検討

Dグループ

キャッチコピー
地域のショー
ウィンドウ田島



【主な発表内容】

- ・この施設にあれば地域の情報が分かり、色々な相談もできる
- ・コンシェルジュのいる施設
- ・子どもも高齢者も一緒に過ごせる、各ゾーンを緩やかに分ける
- ・屋上は広場や家庭菜園ができてソーラーパネルも設ける

【他グループからの主な感想】

- ・地域の情報がなんでもわかる場所にするというアイデアはとても良い
- ・コンシェルジュがいたり相談ができることは安心につながる
- ・ソーラーパネル設置など環境に配慮されている

Bグループ

キャッチコピー
安心アクセス
の憩いの場



【主な発表内容】

- ・車と歩行者、自転車のアクセスを分ける
- ・2階を張り出して駐車場の屋根として活用
- ・施設の2階と公園をつなぐスロープを設置
- ・洪水対策で防災倉庫を3階に設置

【他グループからの主な感想】

- ・2階の張り出しが屋根になるアイデアは雨の日も駐車場から濡れずに施設に入れるので良い
- ・スロープを設置することで道路を渡らないで安全に施設と公園を行き来できて良い

Eグループ

キャッチコピー
誰もがついで多世代
交流が実現できる場



【主な発表内容】

- ・建物の正面から入れるように駐輪場を設置
- ・子どもと高齢者が一緒に過ごせる場所を1階に集約、2階の会議室は学習もできる場所に
- ・外部から建物内の活動が見えるように工夫する

【他グループからの主な感想】

- ・多世代交流できる場所があり1階と2階の役割分担が明確になっていて良い
- ・道路側から建物内で何をしているか見えるのはおもしろいし、防犯の観点からも良いように工夫する

Cグループ

キャッチコピー
ホッとふらット



【主な発表内容】

- ・施設へのアクセスのしやすさを考慮して駐車場、駐輪場を配置
- ・1階は主に子どもが使う活動的な空間、3階は主に高齢者が使う落ち着いた空間に
- ・川崎大師のだるまをイメージした地域性のある建物デザイン

【他グループからの主な感想】

- ・駐輪場を複数カ所に設置することや車での入りやすさの配慮など、どこの地域から来てもアクセスしやすそう
- ・だるまをイメージしたデザインアイデアは地域のシンボルになりそうで、おもしろい

職員グループ

キャッチコピー
大家族のリビング



【主な発表内容】

- ・1から3階までが吹き抜けになっていて、外からは建物内で何をやっているかわかるづくり
- ・1階は活動的な空間、2階は建物全体のリビングのような空間、3階は落ち着いた空間
- ・屋上で地域交流

【他グループからの主な感想】

- ・吹き抜けになっていることでそれぞれの活動を感じられる
- ・2階リビングは想像するだけで楽しそう、行きたくなる
- ・市民の活動を「市の職員もいっしょに」という川崎の考え方が大好き



ありがとうございました！
みなさんの想いを「かたち」にしていきたいと思います♪

新しい拠点の整備や運営を行う事業者へ、みなさんからいただいた意見を伝えていきます。